

正 会 員 各 位

(一社) 全国LPガス協会

国の審議会等における資料等について（お知らせ）

標記審議会が下記のとおり開催され、同省のホームページにその資料が掲載されましたので、お知らせいたします。

なお、誠に恐縮ではございますが、本資料につきましては容量が大きいことから添付しておりませんので、下記ホームページよりご確認くださいませようよろしくお願いいたします。

記

○省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会（第44回）

：令和6年3月7日(木)開催

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/sho_energy/044.html

〔主な概要等〕

経産省より、更なる省エネ・非化石転換・DRの促進に向けた政策についての報告がありました。

これを受け、当協会村田専務理事より、省エネルギーの推進には一般消費者の方々への働きかけとして情報サービスの提供が重要である。高効率給湯器の販売においては、補助金制度の活用や革新的な技術による価格低下が期待されている。今後、高効率給湯器に切り変えるメリットを政府としても発信してほしい旨の発言をしました。

○保安・消費生活用製品安全分科会(第9回)：令和6年3月14日(木)開催

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/012.html

〔主な概要等〕

経産省より、各小委員会(高圧ガス・液化石油ガス・ガス安全等)の検討状況について報告がありました。

LPガス関係につきましては、①液化石油ガス安全高度化計画2030のフォローアップについて、②規制見直しについて、③バルクローリーに関する地方分権提案対応について、報告がありました。

○保安・消費生活用製品安全分科会 液化石油ガス小委員会(第18回)

: 令和6年3月19日(火)開催

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/ekika_sekiyu/018.html

〔主な概要等〕

経産省より、「液化石油ガス安全高度化計画2030」における本年度の達成状況及び経産省並びにLPガス関係団体が実施した進捗状況について報告がありました。

その後、当協会村田専務理事より、当協会が実施している「LPガス安心サポート推進運動」の進捗状況についてプレゼンを行いました。

また、経産省より以下の内容について報告がありました。

- ①2023年度立ち入り検査の実施状況及び2024年度立ち入り検査の重点について
- ②規制見直しについて（デジタル原則への取組）
- ③バルクローリーに関する地方分権提案対応について
- ④令和6年能登半島地震の対応状況等について

なお、当協会村田専務理事より、①について、販売の方法の基準の適合については、取引に関する事項も含まれており、今回の省令改正により新たな規制が課されるので、保安だけでなく取引に関する面も含め、資源エネルギー庁と連携して、立入検査を重点事項とすることが適切と考えている旨を、また、②の対応について、保安機関は定期的に消費者宅に点検調査を行う必要があるが近年は消費者の生活スタイルが多様化しており、時間調整など調査を実施するまでに苦慮する場面が増えている。将来的には、集中管理システムの更なる技術進化により、調査完了となるよう規制の見直しを引き続き検討してほしい旨を発言しました。

○保安・消費生活用製品安全分科会 高圧ガス小委員会(第26回)

: 令和6年3月21日(木)開催

https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/koatsu_gas/026.html

〔主な概要等〕

認定高度保安実施者制度について議論が行われ、LPガスに関する議論はありませんでした。

以上

発信手段：Eメール

担当：保安・業務グループ 瀬谷、橋本、國坂